

# 下野市の 地域クラブ活動展開

下野市地域クラブ活動  
ニュースレター No.1  
令和6年12月10日  
下野市教育委員会事務局

下野市では、国・県の方針を受け、地域の子供たちの新たな活動の場としての地域クラブ活動展開を計画しています。今回のニュースレターでは、学校部活動の地域移行、そして地域クラブ活動の在り方についてお伝えします。



下野薬師寺歴史館  
イメージキャラクター こまる べにまる 観光大使  
カンピくん

## 「学校部活動の地域移行」とは…

「『地域の子供たちは、学校を含めた地域で育てる。』という意識の下で、生徒の望ましい成長を保障できるよう、地域の持続可能で多様な環境の一体的な整備により、地域の実情に応じたスポーツ・文化芸術活動の最適化を図り、体験格差を解消することを目指すもの」です。学校部活動を地域クラブ活動に代替させていくことを、「地域移行」と称しています。

【参考】『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』  
(R4.12スポーツ庁・文化庁)



現在活動中の学校部活動を地域に移行する必要があるのですか？

学校部活動を取り巻く環境の急速な変化により、現在、学校部活動は様々な課題を抱えています。将来的にはその存続が懸念されています。

## 学校部活動が抱える課題

- ◆ 少子化による部活動参加人数の減少
- ◆ ニーズの多様化への対応の困難さ
- ◆ 学校間の部活動設置数差の拡大
- ◆ 担当教職員の負担増大 等

〇〇をやってみたいけれど部活動にはない…



今の部活動のほかに〇〇もやってみたいけれど…

時代と共に、生徒のニーズは多様化しています。また、令和5、6年度には、下野市教職員協議会から「部活動の早期移行」の要望書が下野市に提出されました。



将来にわたって生徒が多様な活動に参加できる機会の確保や、「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革」の推進からも、可能な限り早期に学校部活動を地域に移行することが求められています。

## 地域クラブ活動とは…

「地域クラブ活動」とは、「学校部活動」とは異なり、**地域が主体となって行う新しい形の活動**です。現在、全国的に休日を中心とした「地域クラブ活動」の設置が計画されています。



現在、学校部活動として設置されている活動が、そのまま地域クラブ活動になるのですか？

多様なニーズに対応できるよう、今まで学校部活動になかった活動の設置も考えられます。



### 新潟県佐渡市の地域クラブ活動設置の例

学校部活動に含まれる内容を扱う「スキップ型」のほか、多様なニーズを踏まえた「エンジョイ型」の活動を設置しています。

【エンジョイ型の内容】

トレッキング、ボルダリング、硬式テニス、空手、ダンス、ゴルフ、水泳、自転車、体操、競技かるた、イラスト、写真、習字、英会話、佐渡探究、華道、茶道、プログラミング 等

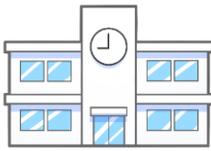
# 学校部活動と地域クラブ活動との違い



地域クラブ活動と学校部活動との違いは何ですか？

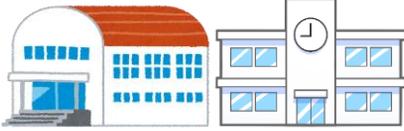
学校部活動が学校教育の一環であるのに対し、地域クラブ活動は地域が主体となって行う社会教育の一環になります。そのほかにも様々な違いがあります。

## 学校部活動

位置付け	学校教育(課外活動)の一環
実施主体	学校
指導者	部活動顧問、外部指導者
参加者	当該校の生徒 
活動場所	主に学校施設 
活動費用	部活動費等
登録保険	スポーツ振興センター 災害救済給付制度利用

## 地域クラブ活動



位置付け	社会教育の一環
実施主体	運営団体
指導者	運営団体に登録した指導者
参加者	クラブ加入者(中学生以外も含む場合があります) 
活動場所	公共施設、学校施設等 
活動費用	クラブ運営費等
登録保険	所属する団体の加入保険

## 下野市における学校部活動の地域移行に向けたスケジュール

文部科学省では、令和5～7年度を「改革推進期間」に位置付け、休日の部活動における地域連携や地域移行の早期実現を目指しています。下野市では、令和5年3月に「令和8年度に休日の部活動の完全移行を目指す」ことを決定し、同3月に中・義務教育学校教職員への資料配布・説明、4月には現在の中学2年生・義務教育学校8年生の保護者への説明を行いました。

### 地域クラブ活動移行に向けたスケジュール(予定)

令和6年度	令和7年度	令和8年度
9月以降、段階的に地域クラブ活動への移行を開始		休日の部活動を全て地域クラブ活動に移行
中学校1、2年生 義務教育学校7、8年生 上級生引退後の新体制での活動開始時から、準備が整った部活動※1から段階的に移行を開始します。	中学校全学年 義務教育学校7～9年生 順次、地域クラブ活動への移行を進めていきます。	中学校全学年 義務教育学校7～9年生 運動部活動、文化部活動ともに、休日における全ての部活動を地域クラブ活動に移行することを目指しています。
※1: 移行するには、指導者の確保や休日の活動における保険等の整備が必要になります。		

←教職員・保護者説明資料(R6.4版)より抜粋

令和5年3月時点では、令和8年度当初を移行完了の目標としていましたが、その後、関係団体等との協議を重ね、完了時期の目標を令和8年度末としました。

学校部活動の移行と並行して、児童生徒のニーズに合わせた地域クラブ活動の設置についても検討していきます。今後、小学生を対象としたニーズ調査を行う予定です。

次回配信は12月16日予定です。地域クラブ活動への移行までの流れを中心にお伝えします。



下野市役所ホームページでも情報を発信しています。

